

JBMS

電子式欧文タイプライタ用語

JBMS—37—1988
(2013 確認)

昭和63年 1 月制定

社団法人 日本事務機械工業会

タイプライタ部会用語標準化分科会委員構成表

| | | |
|-------|-------|----------------|
| (委員長) | 朝倉 秀雄 | ブラザー工業株式会社 |
| | 上山 昭治 | 株式会社 リコー |
| | 榎本 邦利 | 中島オール株式会社 |
| | 桜井 久 | 鳥取三洋電機株式会社 |
| | 桜田 進 | 東京重機工業株式会社 |
| | 須藤 智 | シルバー精工株式会社 |
| | 永見 晴夫 | キャノン株式会社 |
| | 春本 敏明 | シャープ株式会社 |
| | (事務局) | 高野 貞雄 |
| 小柴 正晴 | | 社団法人 日本事務機械工業会 |

技術委員会国内標準化小委員会委員構成表

| | | |
|-------|-------|----------------|
| (委員長) | 小野 昶二 | 富士ゼロックス株式会社 |
| | 山田 克彦 | キャノン株式会社 |
| | 阿見 仁一 | 株式会社 リコー |
| | 福島 勝弘 | シャープ株式会社 |
| | 栗原 重厚 | コニカ株式会社 |
| | 正木 一基 | 松下電器産業株式会社 |
| | 野田 良裕 | カシオ計算機株式会社 |
| | (事務局) | 久嶋 重良 |
| 桐谷 俊雄 | | 社団法人 日本事務機械工業会 |

規格番号： JBMS-37

制 定： 昭和63年1月20日

原案作成： タイプライタ部会用語標準化分科会

審 議： (社)日本事務機械工業会 技術委員会(国内標準化小委員会)

この規格についての意見又は質問は社団法人 日本事務機械工業会 技術部へ御願ひ致します。

〒105 東京都港区西新橋1-12-1 第1森ビル Tel 03-3503-9821

電子式欧文タイプライタ用語

JBMS-37-1988
(2013 確認)

Glossary of Terms Relating
to Electronic Alphanumeric Typewriters

1. 適用範囲 この規格は、一般に用いられる電子式欧文タイプライタに関連する主な用語、その読み方、及び意味について規定する。

なお、参考のために対応英語を示す。

2. 分類 用語の分類はつぎのとおりとする。

- (1) 入力関係
- (2) 編集関係
- (3) 印字関係
- (4) 記憶関係
- (5) 表示関係
- (6) 文字関係
- (7) インターフェース関係
- (8) その他

3. 番号、用語、読み方及び意味 番号、用語、その読み方及び意味はつぎのとおりとする。

(1) 入力関係

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|-----------|---|-----------------|
| 1 | キーボード | タイプライタの入力装置で、印字キー及びファンクションキーその他で構成される。 | Keyboard |
| 2 | セカンドキーボード | キーボードセレクトで選択可能な第2キー配置。 | Second Keyboard |
| 3 | キーボードセレクト | 複数のキー配置を選択可能にする手段。 | Keyboard Select |
| 4 | 印字キー | 文字又は数字、記号を印字するキー。 | Character Key |
| 5 | ファンクションキー | 印字キー以外でタイプライタを制御するキー。 | Function Key |
| 6 | シフトキー | キー配置上の上段(大文字等)を選択可能にする手段で、シフトロックの解除にも用いる。 | Shift Key |
| 7 | シフトロックキー | シフト状態を保持するキー。 | Shift Lock Key |
| 8 | コードキー | 印字キー又はファンクションキーとの併用で特殊機能を可能とするキー。 | Code Key |
| 9 | デッドキー | 桁送りを伴わない印字キー。 | Dead Key |

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|---------------------|--|-------------------------------------|
| 10 | リピート キー | 印字及び動作をくり返し実行させるキー。 | Repeat Key |
| 11 | キー バッファ | キー入力を順次一時的に保管するメモリー。 | Key Buffer |
| 12 | ライン フィード | 行送り。 | Line Feed |
| 13 | インデックス キー | 正方向へ行送りするキー。 | Index Key |
| 14 | バック インデックス キー | 逆方向へ行送りするキー。 | Back Index Key Reverse Index Key |
| 15 | サブ スクリプト | 正方向へ12分の1インチ行送り。 | Subscript |
| 16 | スーパー スクリプト | 逆方向への12分の1インチ行送り。 | Superscript |
| 17 | オート ペーパー インサージョン | 自動用紙挿入。 | Automatic Paper Insertion |
| 18 | スペース | 桁送り。 | Space |
| 19 | バック スペース | 逆方向桁送り。 | Backspace |
| 20 | ハーフ バック スペース | 逆半ピッチ桁送り。 | Half Backspace |
| 21 | エクスプレス バック スペース | 改行せずにキャリアをレフトマージンまで戻すこと。 | Express Backspace |
| 22 | キャリア リターン | 改行してキャリアをレフトマージンまで戻すこと。 | Carrier Return |
| 23 | オート キャリア リターン | ホットゾーン内でのスペース及びハイフン他により自動的に改行し、キャリアを左マージンまで戻すこと。 | Automatic Carrier Return |
| 24 | レフト マージン | 左印字開始位置。 | Left Margin |
| 25 | ライトマージン | 右印字終了位置。 | Right Margin |
| 26 | マージン リリース | マージン位置の一時解除。 | Margin Release |
| 27 | インデント | 仮の左(又は右)マージン。 | Indent |
| 28 | タブ | 設定位置までキャリアを移動させること。 | Tabulation |
| 29 | バック タブ | 設定位置までキャリアを戻すこと。 | Back Tab |
| 30 | デシマル タブ | 設定された位置に自動的に小数点をあわせて印字させること。 | Decimal Tab |
| 31 | バーティカル タブ | 設定されたラインへ自動的に行送りすること。 | Vertical Tab |
| 32 | バーティカル ライン タブ | 設定された位置に自動的に縦罫線を印字すること。 | Vertical Line Tab |
| 33 | ライン フレーミング | 設定された位置に自動的に縦及び横罫線を印字すること。 | Line Framing (Lining) |

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|-----------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 34 | オート コレクション | コレクションメモリー範囲内の文字を自動的に消字すること。 | Automatic Correction |
| 35 | マニュアル コレクション | コレクションメモリー範囲外の文字を消字すること。 | Manual Correction |
| 36 | リロケート | オートコレクション後、キャリアを印字し最終位置へ移動させること。 | Relocate |
| 37 | オート センタリング | 文字列の中央をあらかじめ定められた範囲の中央に揃えること。 | Automatic Centering |
| 38 | ライト フラッシュ | 文字列の右端を右マージンに揃えること。 | Right Flush Right Margin Flush |
| 39 | ジャスティフィケーション | 自動的に行の先頭及び末尾を左右マージンに揃えること。 | Justification |
| 40 | ライン フォーマット | 左右マージン、タブ位置、デシマルタブ位置、ホットゾーンの設定値。 | Line Format |
| 41 | ページ フォーマット | ラインフォーマット及びパーティカルタブ位置、ページエンド位置の設定値。 | Page Format |
| 42 | 自動ページ終了 | 設定された最終行位置を自動的に認知させること。 | Automatic Page End |

(2) 編集関係

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|------------------------|--------------------------------------|------------------------------|
| 1 | サーチ | 特定の語句、記号を捜し出すこと。 | Search |
| 2 | リプレース | 特定の語句、記号を別の語句に置きかえること。 | Replace |
| 3 | グローバル サーチ アンド リプレース | 文書中の特定の語句を一括してさがし出し、別の語句・記号に置きかえること。 | Global Search and Replace |
| 4 | インサート | 文字・語句又は文章の挿入。 | Insert |
| 5 | デリート | 文字・語句又は文章の削除。 | Delete |
| 6 | ブロック ムーブ | 指定した範囲の文章を他の位置へ移動し、もとの位置から消去すること。 | Block Move |
| 7 | ブロック コピー | 指定した範囲の文章と同じものを他の位置へもつけ加えること。 | Block Copy |
| 8 | ブロック デリート | 指定した範囲の文章を削除すること。 | Block Delete |
| 9 | ブロック プリント | 指定した範囲の文章を印字すること。 | Block Print |
| 10 | リピティティブ プリンティング | 同一文書を繰り返し印字すること。 | Repetitive Printing |
| 11 | リネーム | 登録済文書のタイトル変更。 | Rename |
| 12 | テキスト リンク | 複数個のテキストの結合。 | Text Link |
| 13 | フレーズ リンク | 複数個のフレーズの結合。 | Phrase Link |

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|------------------|---------------------------|-----------------------------|
| 14 | メール マージ | 登録済みの住所とテキストを結合させて印字すること。 | Mail Merge |
| 15 | ストップ コード | 文章中の所定位置で印字を中断させるコード。 | Stop Code |
| 16 | オーバーレイ | 複数の文字を重ねて同一位置に印字すること。 | Overlay |
| 17 | オートページ ナンバリング | 指定した位置に自動的にページ番号を印字すること。 | Automatic Page Numbering |

(3) 印字関係

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|----------------------|------------------------------------|-----------------------------|
| 1 | インパクト印字方式 | 衝撃力をもって印字する方式。 | Impact Printing |
| 2 | ノン・ インパクト印字方式 | 衝撃力を用いないで印字する方式。 | Nonimpact Printing |
| 3 | 活字 | 印字文字を形成するための字型。 | Type |
| 4 | 印字エレメント | 活字が搭載されている部分。 | Printing Element |
| 5 | ディジー ホイール | 印字エレメントの一種で花弁状スポーク活字。 | Daisy Wheel |
| 6 | 印字速度(CPS) | 1秒間の平均印字文字数。 | Printing Speed |
| 7 | シャノン テキスト | 印字速度測定用に使われる文章。 | Shannon Text |
| 8 | 最大印字幅 | 文字が印字できる最大の範囲。 | Maximum Printing Width |
| 9 | 最大用紙幅 | 設定できる用紙の最大の幅。 | Maximum Paper Width |
| 10 | 印字ピッチ | 文字を行中に並べる場合の字送り量をいう。 | Character Pitch |
| 11 | プロポーションナル スペーシング | 文字の幅に比例した桁送り量をいう。 | Proportional Spacing |
| 12 | キャリア | 印字機構移動体。 | Carrier |
| 13 | リボン | 紙に印字する媒体で基材と基材上に塗布されたインクにより構成される。 | Ribbon |
| 14 | コレクタブル リボン | リフトオフコレクションが可能なリボン。 | Correctable Film Ribbon |
| 15 | ワンタイム カーボン リボン | リフトオフ不可のカーボンリボン。 | One-time Film Ribbon |
| 16 | マルチユース リボン | 複数回使用可能なリフトオフ不可リボン。 | Multi-use Ribbon |
| 17 | ファブリック リボン | 布にインクがしみこませてあり、複数回使用可能なリフトオフ不可リボン。 | Fabric Ribbon |
| 18 | リフト オフ コレクション テープ | リフトオフ式印字修正テープ。 | Lift-off Correction Tape |

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|----------------------|--|-----------------------------|
| 19 | カバーラップ コレクション テープ | 重ね式印字修正テープ。 | Cover-up Correction Tape |
| 20 | バイディレクショナル 印字 | 両方向印字。 | Bidirectional Printing |
| 21 | ボールド プリント | 肉太印字。 | Bold Printing |
| 22 | シャドー プリント | 強調文字。 | Shadow Printing |
| 23 | エクスパンド | 文字と文字の間に1スペース入れること。 | Expand |
| 24 | 印字圧セクター | 印字圧を調整するスイッチをいう。 | Impression Selector |
| 25 | ライン バイ ライン モード | ディスプレイモードで1行単位に印字を行なうモード。 | Line By Line Mode |
| 26 | ワード バイ ワード モード | ディスプレイモードで単語単位に印字を行なうモード。 | Word By Word Mode |
| 27 | マイクロ スペース | キャリアの微量送り。 | Micro Spacing |
| 28 | オート ハイフネーション | メモリの打出し時、単語の途中がライトマージンに達した時、自動的にハイフンを入れ、改行させること。 | Automatic Hyphenation |
| 29 | オート アンダーライン | 文字に自動的にアンダーラインを付けて印字するモード。 | Automatic Underlining |
| 30 | ホット ゾーン | 右マージンに近づいたことを認識させる設定位置から右マージンまでの範囲。 | Hot Zone |
| 31 | リクワイヤード スペース | オートキャリアモードの時、ホットゾーン内でキャリアのスペース移動をさせる機能。 | Required Space |
| 32 | リクワイヤード ハイフン | オートキャリアリターン、オートワードラップアラウンド、ジャスティフィケーションモードで長い単語をどうしてもその行に打ちたい時に使う機能。 | Required Hyphen |
| 33 | リクワイヤード バックスペース | ディスプレイ、テキストメモリー上で、ある文字の上に他の文字を重ねることによって1つの意味ある文字を形成するのに使われる機能。 | Required Backspace |
| 34 | 罫線 | 図表などに使用される横又は縦に引く線。 | Ruled Line |
| 35 | 2列印刷 | 一枚のページを連続した2列の文書に印字すること。 | Two Column Print |

(4) 記憶関係

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|------------|-------------------------------|-------------------|
| 1 | テキスト メモリ | 文章を登録するメモリでラインフォーマットを記憶する。 | Text Memory |
| 2 | フレーズ メモリ | 慣用句を登録するメモリで、ラインフォーマットは記憶しない。 | Phrase Memory |
| 3 | コレクション メモリ | 自動コレクション可能な文字を記憶するメモリ。 | Correction Memory |
| 4 | フォーマット メモリ | 文章のフォーマットを登録するメモリ。 | Format Memory |

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|------------|-----------------------------------|-----------------|
| 5 | 内部メモリ | 随時使用可能なメモリ。 直接登録、読み出しに使用するメモリ。 | Internal Memory |
| 6 | 外部メモリ | 内部メモリの補助として記憶保存するため外部に付加されるメモリ。 | External Memory |
| 7 | メモリーバックアップ | 電源スイッチをOFFにした後もメモリを保存しておく機能。 | Memory Back-up |
| 8 | ストア | メモリへの登録および修正。 | Store |
| 9 | ロード | 外部メモリの内容を内部メモリへ転送すること。 | Load |
| 10 | セーブ | 内部メモリの内容を外部メモリへ登録すること。 | Save |

(5) 表示関係

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|-----------|---|--------------|
| 1 | 表示モード | タイプした文字が直接印字されずに、ディスプレイ表示されるモード。 | Display Mode |
| 2 | カーソル | 画面上で次に操作される文字位置を表示する印。 | Cursor |
| 3 | エントリーポイント | ディスプレイ上の処理可能な位置。 | Entry Point |
| 4 | メッセージ | 始めと終わりが明確に規定されたデータであって、情報価値を目的としたもの。 | Message |
| 5 | メニュー | 選択可能な機能又は指定可能な項目を一覧表示したもの。 | Menu |
| 6 | ガイダンス表示 | 選択、処理結果、状態を示す表示。 | Guidance |
| 7 | スクロール | ディスプレイ上に表示されている情報を、上下方向(縦スクロール)又は左右方向(横スクロール)に移動し、その情報に続く新たなデータを表示すること。 上方向にスクロールすることをスクロールアップ、下方向にスクロールすることをスクロールダウンともいう。 | Scroll |

(6) 文字関係

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|------|-----------------------------|----------|
| 1 | 書体 | 表記されるための文字、記号を特徴づけている意匠をいう。 | Font |
| 2 | パイカ | 1インチに10文字印字可能な文字サイズ及び書体名称。 | Pica |
| 3 | エリート | 1インチに12文字印字可能な文字サイズ及び書体名称。 | Elite |

(7) インターフェース関係

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|------------------|--|--------------------------|
| 1 | シリアル インターフェース | EIA RS 232C及びCCITT V24に準拠してデータを1ビットずつ送る方式。 | Serial Interface |
| 2 | パラレル インターフェース | データを8ビット並列で送る方式。 | Parallel Interface |
| 3 | RO | 受信専用状態。 | Receive Only |
| 4 | KSR | 送受信可能な状態。 | Keyboard Send Receive |
| 5 | MODEM モデム | 信号を変調及び復調する機能単位。 | Modem |
| 6 | オンライン | 計算機の直接制御下のRO及びKSR状態。 | Online |
| 7 | データ転送速度 | 対応する装置間で転送される単位時間当たりのビット数、バイト数、ブロック数。 | Data Transfer Rate |
| 8 | ビット長 | 一文字を構成するビット数で7ビット又は8ビットがある。 | Bit Length |
| 9 | パリティ チェック | 冗長検査の一つであって、2進コードにおいて1の個数が奇数又は偶数になるように余分のビットを付加し、この2進コードの誤りの有無を点検すること。 | Parity Check |
| 10 | ビジー | プリンタ動作可能か否かの信号。 | Busy |
| 11 | アクノリッジ | データ認知信号。 | Acknowledge |
| 12 | データ ストローブ | データ有効信号。 | Data Strobe |

(8) その他

| 番号 | 用語 | 用語の意味 | 対応英語(参考) |
|----|----------|--------------|------------|
| 1 | ペーパー ベイル | 用紙を押えるための横棒。 | Paper Bail |
| 2 | プラテン | 用紙を案内するローラー。 | Platen |

電子式欧文タイプライタ用語・解説

近年、急速に普及した電子式欧文タイプライタは、電子技術を応用し、その開発は日進月歩である。

従来の機械式欧文タイプライタに比べ、その機能は格段の向上を見るに至った。上級モデルは欧文ワードプロセッサに匹敵する編集機能を持つものもあり、さらに通信機能を持ち、通信端末あるいはプリンタとしての使いかたをされる等、その用途は多様化している。一方、このような電子式欧文タイプライタの発展は、一般使用者の十分な理解をさまたげる場合も出てきた。そこで、まずメーカーの用いる用語を統一することによって、一般使用者の便宜を図るため、昭和60年7月より(社)日本事務機械工業会タイプライタ部会 用語標準化分科会において用語の標準化にとりくみ、ここに日本事務機械工業会規格としてまとめたものである。

電子式欧文タイプライタ用語

編集兼
発行人 徳川宗広

発行所 社団法人 日本事務機械工業会
〒105 東京都港区西新橋1丁目12番1号 第1森ビル
電話 東京 (03) 3503-9821(代表)

印刷 株式会社 太晃
〒102 東京都千代田区飯田橋3丁目4番4号 第5田中ビル
電話 東京 (03) 3263-7494(代表)

日本事務機械工業会規格 (JBMS) リスト

(平成5年6月現在)

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1 複写機用語 | 32 電子写真式 ノンインパクトプリンタ用カットシート用紙 |
| 2 加算機のキー・表示記号及び印字記号(廃止) | 33 静電複写機用周辺機器の仕様書様式 |
| 3 テンキー式計算機械のキー配列 | 34 OA システム用語 |
| 4 電卓のキー記号及び印字記号 | 35 ページプリンタの仕様書様式 |
| 5 加算機用語 | 36 プリンタのハードウェアインタフェース |
| 6 用語規格の作成基準 | 37 電子式欧文タイプライタ用語 |
| 7 電動加算機の仕様書様式(廃止) | 38 ICカード |
| 8 静電複写機の仕様書様式 | 39 光メモリカード |
| 9 表示式電卓のキー記号(廃止) | 40 イメージスキャナインタフェース |
| 10 液体及び謄写印刷の仕様書様式 | 41 ページプリンタの標準テストパターン |
| 11 液体印刷機及び謄写印刷機用語 | 42 電子パブリッシングシステム用語 |
| 12 事務機械に関する絵文字表示 | 43 電子パブリッシングシステム仕様書様式 |
| 13 オフセット印刷機用語 | 44 光ディスクファイリングシステム仕様書様式 |
| 14 オフセット印刷機の仕様書様式 | 45 事務機械の名称 |
| 15 電動加算機の性能試験方法(廃止) | 46 タイムレコーダ性能試験方法 |
| 16 シュレツダ用語 | 47 イメージプリンタのエンジン — コントローラ間インタフェース |
| 17 シュレツダの仕様書様式 | 48 光ディスクファイリングシステム用語 |
| 18 電子式金銭登録機用語 | 49 イメージスキャナ用語 |
| 19 静電複写機性能試験方法 | 50 ページプリンタ用語 |
| 20 フルカラー複写機用テストチャート | 51 電子タイプライタ系キーボードのキー配列 |
| 21 液体及び謄写印刷機の性能試験方法 | 52 日本語ワードプロセッサ通則 |
| 22 オフセット印刷機の性能試験方法 | 53 クレジットカードの試験方法 |
| 23 電子式金銭登録機の仕様書様式 | 54 SCSI 装置用汎用入出力インタフェースの一般仕様 |
| 24 日本語ワードプロセッサ用語 | 55 磁気ストライプ付きカード |
| 25 間接静電複写機用語 | 56 カード及びカードシステム用語 |
| 26 事務用オフセット印刷機及び 謄写印刷機用テストチャートの仕様 | 57 カード及びリーダー・ライター仕様書様式 |
| 27 日本事務機械工業会規格の作成基準 | 58 IDカード通則 |
| 28 タイムレコーダの仕様書様式 | 59 間接静電複写機用カット紙の仕様書様式 |
| 29 電卓試験方法 | 60 イメージプリンタインタフェース |
| 30 日本語ワードプロセッサの仕様書様式 | 61 ポータブル型日本語ワードプロセッサ 性能試験方法 |
| 31 電子写真式ノンインパクトプリンタ用連続用紙 | 62 シュレツダ性能試験方法 |